グレイス ドアミラー G
取 扱 説 明 書

12110***

このたびは、グレイス製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございました。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

安全上のご注意 ： 取扱説明書を必ずお読み下さい。

この取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂くようあなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために下記のような『マーク表示』を行っています。その表示と意味は次ぎのようになっております。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

■関連商品

グレイス ドアミラーG 240cc

別売 ガラス下地処理剤 240cc

■特 徴

超撥水効果

ドアミラーに水滴が付着し、後方視界が悪くなるのを防ぎ、安全運転・疲労度軽減に効果的です。
ハスの葉の撥水原理と同じく、高密度に起毛させて撥水効果を得ています。

施工箇所について

雨が垂直に直接当たらない箇所に施工して下さい。
タオルで擦ったり、指で触れないで下さい。撥水効果が半減致します。

⚠警告

●吸入飲食不可 ●全ての液剤は、人体に害がありますので、故意に吸入、点眼したり飲まないで下さい。●目に入ると傷害を生じる恐れがあるので十分に注意して下さい。●皮膚の弱い人は、かぶれる恐れがあるので、保護手袋を使用して下さい。●引火性がありますので、火気に近づけないで下さい。●子供の手の届く所に置かないで下さい。

⚠注意

●用途及び使用方法以外では使用しないで下さい。●製品の特性上、成分が分離したり、容器が変形する場合がありますが、品質上問題はありません、容器をよく振ってからご使用下さい。●火気のある場所では使用しないで下さい。

業務用

本製品をご使用になる前に、以下の販売条件をご承諾のうえご使用下さい。
●記載のデーターなどの技術情報については、当社の規定の試験方法による実験値でありますので正確性と安全性についての絶対的な保証はいたしかねます。ご使用される方は、本製品をご使用になる前に、用途目的にかなっているかどうかを必ずご使用される方ご自身でご判断いただき、それに伴うすべての責任と危険をご負担下さい。保証の範囲は、明らかな不良品の交換のみとさせて頂きます。●本製品の誤った取扱いによる傷害または損害については責任を負いかねます。●製品の仕様は予告無く変更になる場合があります。

⚠ 施工前の注意

●炎天下又は雨天時での施工はしないで下さい。●純正設定されている親水加工ミラー及びブルーミラーには施工しないで下さい。●ミラーヒーター付のドアミラーは、必ずスイッチをOFFにしてミラー鏡面が常温まで下がってから施工して下さい。●本液剤は、乾燥すると白濁します。ミラー表面以外にドアミラーGがかからないよう、マスキングして下さい。飛散した場合は、固く絞ったタオル等で拭取って下さい。

施工手順

ミラー表面を固く絞ったタオル等で拭き、汚れを取って下さい

別売『ガラス下地処理剤』又は市販の油膜取り等で、水拭きでは取れない汚れを除去して下さい。

ペーパータオル等で、ミラー表面以外に本剤がかからないようにマスキングして下さい。

ミラー表面が十分乾燥している事を確認し、ミラー上部から液面が垂れる様にミラーから約5cm離れた距離から吹き付けて下さい。

施工禁止ミラー

純正設定されている親水加工ミラー　　ブルーミラー

塗布後、自然乾燥させて下さい。高湿度の作業環境では、ドライヤー等を50cm以上離れたところから、微風・冷風を当て、強制乾燥させて下さい。

施工後のミラー表面は、直接触れたり、拭いたりしないで下さい。

⚠ 施工後の注意

名　　称	ドアミラーG
用　　途	ミラー用撥水剤
成　　分	ケイ素化合物 イソプロピルアルコール

危険

飲込むと有害のおそれ（経口）
皮膚に付着すると有害のおそれ（経皮）
飲込み、気道に侵入すると有害のおそれ

火気厳禁

第四類 第1石油類　　危険等級 Ⅱ

取扱注意	別途記載
応急処置	別途記載

表 示 者　習志野エンジニアリング㈱
千葉市美浜区幕張西6-25-1
043-297-4071
www.narashino-eng.co.jp

取扱上の注意

●使用前に取扱説明書を良く読み、すべての安全注意を理解するまで、取扱わないで下さい。●材質により変色や腐食する恐れがありますので、用途及び使用方法以外では使用しないで下さい。●吸入飲用不可 人体に害がありますので、吸入したり飲んだりしないで下さい。●皮膚に損傷　皮膚に損傷を与える恐れがありますので、ゴム手袋、ゴム製保護衣を必ず着用して下さい。●防爆型の電気機器、換気装置、照明機器、工具を使用して下さい。静電気放電や火花による引火を防止して下さい。

応 急 処 置

●吸入して気分が悪くなった場合は、直ちに作業を中止し速やかに通気の良い所で安静にして下さい。気分が回復しない場合は、本品持参の上、医師の診断を受けて下さい。●飲込んだ場合は、吐き出させないで、速やかに医師の診断を受けて下さい。●眼に入った場合は、こすらずに、すぐに15分間以上流水でまぶたの裏まで洗い、本品持参の上、速やかに医師の診断を受けて下さい。コンタクトレンズを着用の場合は、固着していないかぎり、取除いて洗眼し続け、速やかに医師の診断を受けて下さい。●皮膚に付着した場合は、布等で素早く拭取り、石鹸等で十分に洗い流して下さい。
●暴露した時、または気分が悪い時は、医師に連絡して下さい。
●火災の場合には適切な消火方法をとって下さい。●衣服にかかった場合には、シミになる恐れがありますので、速やかに洗浄して下さい。

保管及び破棄方法

●涼しい所、換気の良い場所で、施錠して保管して下さい。
●子供の手の届く所や、飲食物のそばなどには置かないで下さい。
●保管時には必ず密閉し、直射日光の当たる場所凍結の恐れのある所、40℃以上になる所や水、湿気の多い場所には置かないで下さい。●破棄の際は、内容物や容器を都道府県の許可をうけた専門の廃棄物処理業者に業務委託して下さい。